

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 25 年度	学位名	修士(工学)
専 攻	知能機能システム	専攻	著者氏名 鈴木 友規
指導教員氏名 亀田 能成			
論文題目 仮想化現実と複合現実型提示を用いた可搬的な卓上作業環境の実現			
論文概要 <p>本研究では、卓上に置かれた物体の3次元形状を取得(仮想化)し、別の卓上に複合現実感を用いて提示することで、慣れ親しんだ作業環境を視覚的に可搬する手法を提案する。ユーザが愛着のある物体を視認しながら作業をおこなえるため、作業に良い影響をもたらすと考えられる。提案手法では、対象物体の仮想化時における卓上での配置や、持ち運び先の卓上の使用状況などを考慮し、ユーザが手動で物体を持ち運ぶ場合に近い自然な提示位置を自動で決定する。提案手法のシステムを構築し、ユーザの主観評価実験を実施した結果、仮想化した観賞用物体の持ち運びによって、異なる卓上間の印象が似ることが確認でき、また、本手法により自動で決定する仮想化物体の提示位置は適切であることが示せた。実験結果から、卓上の観賞用物体を仮想化し、異なる卓上に配置を考慮して提示することで異なる卓上作業環境間の印象を近づけることができ、提案手法の有効性が示せた。</p>			
審査日	平成 26 年 1 月 29 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	博士(工学)	亀田 能成
副査	筑波大学 教授	工学博士	大田 友一
副査	筑波大学 准教授	博士(工学)	北原 格